

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 4月

平成30年4月1日の推計人口 1,341,295人
世帯数 559,336世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

平成30年4月1日現在の推計人口は、1,341,295人で、前月(1,348,529)に比べ7,234人の減少となった。

市部では長崎市(1,594)、佐世保市(1,219)、諫早市(901)、島原市(439)、大村市(379)、五島市(342)、対馬市(303)、雲仙市(293)、南島原市(264)、壱岐市(259)、平戸市(173)、松浦市(114)、西海市(104)の13市で減少した。

郡部において佐々町(22)の1町で増加し、長与町(312)、新上五島町(235)、時津町(161)、川棚町(69)、小値賀町(36)、波佐見町(31)、東彼杵町(28)の7町で減少した。

自然動態は、出生数844人、死亡数1,569人で725人の減少、社会動態は、転入者数11,083人(県内転入を含む)、転出者数17,592人(県内転出を含む)で、6,509人減少となった。

2 世帯数

平成30年4月1日現在の世帯数は、559,336世帯で前月(560,133)に比べ797世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 2月

1人あたり現金給与総額 242,942円
対前月比 3.7%減少
対前年同月比 3.5%減少

1 賃金

2月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額242,942円で、前月に比べ3.7%減少し、前年同月に比べ3.5%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は241,653円で、前月に比べ1.1%減少し、前年同月に比べ3.6%減少した。

特別給与額は1,289円で、前年同月に比べ、120円増加した。

2 労働時間

2月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は145.6時間で、前月に比べ0.8%増加し、前年同月に比べ5.8%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は134.3時間で前月に比べ1.0%増加し、前年同月と比べ5.7%減少した。

所定外労働時間数は11.3時間で、前月に比べ0.9%減少し、前年同月に比べ6.7%減少した。

3 雇用

2月の常用労働者数は225,062人で、前月に比べ0.5%増加し、前年同月に比べ2.7%減少した。

【長崎市消費者物価指数】…………… 3月

総合指数(H27=100) 101.4
対前月比(%) 0.0
対前年同月比(%) 1.3

平成30年3月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、101.4である。

前月と同水準で、主な上昇要因は「被服及び履物」の+4.6%、「交通・通信」の+0.3%であり、主な下落要因は「食料」の-0.8%、「家具・家事用品」の

0.5%である。

前年同月比は、平成29年12月は+1.1%、平成30年1月は+1.5%、2月は、+1.4%と推移した後、3月は1.3%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は101.2であり、前月比+0.2%、前年同月比は+1.1%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	0.3%
被服及び履物	4.6%
保健医療	0.2%
交通・通信	0.3%

下落した費目

食料	0.8%
家具・家事用品	0.5%
教養娯楽	0.2%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 3月

消費支出(一世帯当たり) 307,929円
前月比 34,261円増(12.5%増)

平成30年3月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は307,929円で、前月比12.5%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は96.8%であった。

主な支出内容	支出額(円)	対前月増減率(%)
食料	75,086	10.4
住居	27,111	23.4
光熱・水道	28,559	1.1
交通・通信	35,575	0.5
教養娯楽	25,375	9.1

(注)この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。

「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。